

# Expanding Your Vocabulary Skills

語彙力向上研究会

ASAHI PRESS

## この本の使い方

英語の力をつけるには、「文法知識」と「単語（語彙）知識」が必要です。これらなくしては英文読解も英作文も思うようにはできません。誰もが経験することですが、語彙学習は機械的な暗記作業中心になりがちで、覚えたつもりでもすぐに記憶から抜け落ちてしまいます。この方法では語彙情報が記憶装置に引っかかってくれないのです。本書はこの点を重要視し、記憶に残りやすいように内容や構成を工夫し、効率的に語彙を増やすことを目的に作られた演習書です。本書のポイントは以下の五点です。

- (1) 使用頻度が高く、また近年その重要度が高まっている TOEIC 受験でも押さえておくべき語彙を 2000 語厳選しました。これらを難易度別に大きく三段階に分け、セクション A（基礎レベル）は 30 ユニット 600 語、セクション B（中級レベル）は 40 ユニット 800 語、セクション C（上級レベル）は 30 ユニット 600 語としました。各ユニットは 20 語とし、一回で覚えられる程度の分量となっています。
- (2) 各ユニット左のページは語彙の意味だけにとどまらず、言葉の生い立ち、間違いやすい用法などを挙げることにより、読み物的に語彙知識を得、記憶に残りやすいようにしました。
- (3) セクション A、B では、右のページにそのユニットで覚えた語彙を確認する練習問題を二種類載せています。語彙の定着には暗記だけでなく演習が絶対に必要なのでかならずやってみましょう。また練習問題の中にはそのユニットで取り上げられた単語の「派生語」、たとえば expect「期待する（動詞）」→ expectation「期待（名詞）」のように異なる品詞もふんだんに織りまぜてあるので、知らず知らずのうちに品詞と語彙の関係がわかるようになるでしょう。
- (4) セクション C は各ユニットの語彙のセレクションをテーマ別とし、また右ページは長文読解としました。長文にはそのユニットで習った語彙のみならず前のユニットの語彙もふんだんに使われています。チャレンジ問題として、また総合的な語彙チェックとして活用してください。
- (5) 語彙は口に出して覚えると定着度がさらに高まります。各見出し語に添えてある発音記号を参照して正しい発音ができるようにしましょう。なお本書の発音は標準的米国発音に準拠しています。発音記号の説明については「発音ガイド」を参照してください。

他の単語学習書と大きく異なるのは、上の（2）でも述べたように各ユニットの左ページです。ここでは言葉の冒頭につく接頭辞、後ろにつく接尾辞を重視することにより他の品詞への派生形を知らず知らずのうちに理解できるよう構成されています。また言葉を単独の語として覚えるだけでなく、二語またはそれ以上の言葉からなる句表現も身につけることができるように工夫されています。派生形、句表現といった語彙知識は、TOEIC®でも重視されているものであり、セクション C の長文読解とともに活用することにより、TOEIC®の語彙対策および力だめしとしても適した演習書となっています。

語彙学習は受動的な取り組みであってははいけません。それぞれの言葉の背景を知り、その語がどんな文脈で使われるかを理解しながら読んだり書いたりする能動的な学習によってはい

めて語彙は頭に定着するのです。

本書を授業で使用する場合も、個人で使用する場合も、ユニットを一区切りとしてある程度の頻度・スピードでメリハリをつけて学んでいきましょう。そして大切なことは、一回読んで終わりにするのではなく何度も読み返して、語彙が定着しているかを確認することです。特にセクションCの長文は読みかえすことにより読解する自信もつき、語彙力も確実に向上させることができますので、ぜひ試してみてください。

本書が皆さんの語彙力向上の一助となり、ひいては読む・書く・聴く・話すという四技能すべてにおいて成果を発揮していただければ著者として望外の幸せです。

最後になりますが、本書の上梓にあたり朝日出版社編集部の日比野忠氏、伊藤宏実氏には企画の段階から大変お世話になりましたことをこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

2010年秋

語彙力向上研究会

Todd Squires, Paul Joyce, 森山智浩, 森節子  
田邊義隆, 高瀬敦子, 桜井延子, 藤田直也

## 目次

この本の使い方 .....	i
凡例 .....	iv
発音ガイド .....	v
接頭辞一覧 .....	ix
Units	
Section A .....	2
Section B .....	64
Section C .....	146
Index .....	208

## 凡 例

- 【名】 名詞  
例：event 【名】出来事，事件，結果
- 【動】 動詞  
例：hide 【動】～を隠す；隠れる
- 【形】 形容詞  
例：main 【形】主要な
- 【副】 副詞  
例：perhaps 【副】ひょっとして
- 【助動】 助動詞  
例：dare 【助動】[How dare ~? で] あつかましくも
- 【前】 前置詞  
例：through 【前】～を通して
- [米] 主に米国で使用される意味、語または表現  
例：【米】visit with ~ 「～に訪問して雑談する」
- [英] 主に英国で使用される意味、語または表現  
例：baggage 「手荷物」≡ 【英】luggage
- 《連語》 二語以上からなる連語表現、熟語表現  
例：limit 《連語》be limited to ～～に限定される
- 名尾 語を名詞化する接尾辞  
例：proper 「固有の」-ty 名尾 property 「財産」
- 形尾 語を形容詞化する接尾辞  
例：include 「含む」-sive 形尾 inclusive 「包括的な」
- 動尾 語を動詞化する接尾辞  
例：simple 「単純な」-ify 動尾 simplify 「単純化する」
- 副尾 語を副詞化する接尾辞  
例：factual 「事実の」-ly 副尾 factually 「事実の面で」
- 意味変化：元の意味から転じた意味  
例：bright 【形】(光を出して；反射して)輝いている → 明るい
- ▶ 語彙解説：その単語の生い立ちや関連情報など  
例：join 【動】～をつなぐ ▶ 「2つ以上のものをじかに接合する」
- ↔ 反義表現：反対の意味を持つ単語または表現  
例：include 「～を含む」 ↔ exclude 「～を排除する」
- ≡ 類義表現：意味の似た単語または表現  
例：modern 【形】現代の，現代的な (≡ up-to-date)

## 発音ガイド

単語を覚えれば読解力が増し、英作文の幅も広がります。しかし、いくら単語力があっても正しく発音できなければ相手に理解されず、また相手の言っている言葉も耳に入ってきません。コミュニケーションのための英語を目指すのであれば、単語を学ぶ際に発音のチェックをすることが不可欠なのです。以下、本書で使用されている発音記号について簡単に説明します。

人間の話す言葉はそれが何語であれ「母音」「子音」の二つを持ちます。母音とはその名の示すとおり「母なる音」、つまり発音の中核をなす音であり、口という空気の通り道を障害物なしに通っていく音を指します。一方、子音とは舌、歯、上あご、唇の形などによってできた障害物を通りながら作られる音を指します。

### A. 子音

子音を作るには、くちびる、歯、歯茎、硬口蓋、軟口蓋、鼻腔、そして舌といった部分を使います(図1参照)。英語には24の子音があります。

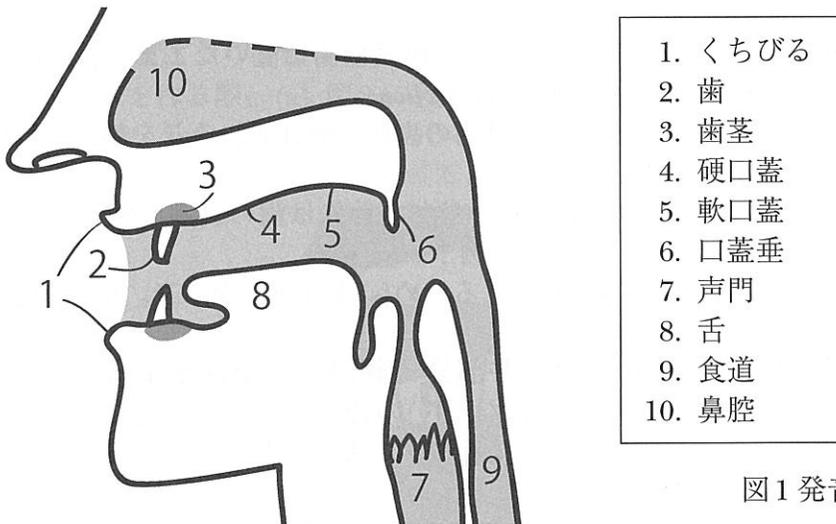


図1 発音部位の断面図

#### 1. くちびるを使う子音

- [p] 閉じたくちびるを強く開けた時に出る音。[p]は日本語の「プ」から[u]を引いた音。  
例：*cap, pink*
- [b] [p]と同じ発音方法だが、声帯が震えるため[p]より重くなる音。[b]は日本語の「ブ」から[u]を引いた音。例：*cab*「タクシー」, *bed*
- [m] くちびるを閉じたまま、空気を鼻から抜けさせていく音。[m]は日本語の「ム」から[u]を引いた音。例：*team, man*
- [w] 日本語の「ウ」よりさらに口をすぼめ、くちびるを丸めて出す音。母音の[u]に近いが[w]音は必ず後ろに母音を伴う。例：*way, world*

## 接頭辞一覧

### ▼「間」系

- (1) inter- (enter-) : 「2者間に挟まれた領域／位置」の意  
e.g. **international** 二国間の；国際的な ▶ **national** 国の

### ▼「前方；交換；目的物獲得」系

- (1) pro-, pre-, fore- : 「前方」の意  
[※ pro-は物理的, pre-は抽象的事象を表すことが多い]  
e.g. **proceed** 前進する → 進行する ▶ -ceed 移動する  
e.g. **precaution** 用心；警戒, 予防策 ▶ **caution** 注意  
e.g. **forehead** 額(ひたい) - [位置の投影] → (物の) 前部；前面 ▶ **head** 頭  
e.g. **pronoun** 代名詞 ▶ **noun** 名詞。ここでの pro-は「交換」。  
e.g. **pro-abortion** 中絶賛成の ▶ **abortion** 中絶。ここでの pro-は「中絶意見の獲得 → 賛成」。

### ▼「到達点／方向」系

- (1) ad- (a-, ac-, af-, ag-, al-, an-, ap-, ar-, as-, at-) : 「到達点／方向」の意  
[※ c, k, qの前では ac-, fの前では af-, gの前では ag-, lの前では al-, nの前では an-, pの前では ap-, rの前では ar-, sの前では as-, tの前では at-]  
e.g. **adhere** [adhere to ~] ~に固執する ▶ -here くつつく  
e.g. **access** 接近 ▶ -cess 移動
- (2) ob- (of-) : 「到達点／方向」の意  
e.g. **obscure** 薄暗くてよく見えない → ぼんやりして曖昧(あいまい)な ▶ -scure 覆う

### ▼「同伴」系

- (1) com- (co-, col-, con-, cor-) : 「同伴 - [必要なものが揃う] → 強意」の意  
[※ 母音および hの前では co-, lの前では col-, rの前では cor-, その他の場合は con-]  
e.g. **comfort** 慰(なぐさ)め ▶ -fort 力強い状態  
e.g. **cohere** [cohere to ~] ~に密着する ▶ -here くつつく
- (2) syn- (syl-, sym-, sys-) : 「同伴 - [必要なものが揃う] → 強意」の意  
[※ lの前では syl-, m, p, bの前では sym-, s, tの前では sys-]  
e.g. **synonym** 類義語 ▶ -onym 名前  
e.g. **syllable** 音節 ▶ -lable つかむ。「つかんで並び合わせたもの」のイメージ。

### ▼「反対；対抗」系

- (1) anti- (ant-, anth-) : 「対抗」の意  
[※ 母音および hの前では ant-, ante-と同源。anti- (ant-, anth-)の意味変化は「前方 → 目の前のもの」と対峙する → 対抗；反対]  
e.g. **antipathy** 反感 ▶ -pathy (苦しみの)感情

## Unit 1

- ☑ **class** [klæs] 【名】部類；種類－[分けられたもの] → クラス → クラスの学生，授業  
【形】classic (古代ローマの種類) → 古典の → 第一流の，典型的な ▶ -ic 形尾  
【形】classical (古代ローマの種類) → 古典の → 古典文学の；古典語の  
▶ -ical 形尾。「クラシック音楽」は classical music。× classic music  
【動】classify ~ を分類する ▶ -ify 動尾 【名】classification 分類 ▶ -fication 名尾
- ☑ **event** [ɪvənt] 【名】出来事，事件，結果 ▶ e- = ex- 外へ・-vent 存在する。「出現 → 生じたもの」。  
【形】eventual 結果的な ▶ -al 形尾 【副】eventually 結果的に ▶ -ly 副尾  
【形】eventful 出来事の多い；波乱(はらん)に富む ▶ -ful 形尾(満ちている)
- ☑ **glass** [glæs] 【名】ガラス → (ガラス製の) コップ；グラス [glasses] メガネ
- ☑ **hospital** [hɔːspɪtl] 【名】病院 ▶ 原義は「客を歓待するところ」。host と同源。host の項参照。  
《連語》be in (the) hospital 入院している  
↔ be out of (the) hospital 退院している ▶ the がつくのは [米] 用法。  
【名】hospitality 歓待；もてなし ▶ -ity 名尾
- ☑ **machine** [məʃiːn] 【名】機械 [machinery] 機械類 ▶ -ry 複数個の集まり。例：poet (詩) → poetry
- ☑ **scene** [siːn] 【名】景色 [scenery] (自然全体の) 風景 ▶ -ry 複数個の集まり
- ☑ **war** [wɔː] 【名】戦争 ▶ battle は局所的な戦い。「第二次世界大戦」は World War II。
- ☑ **admit** [ədɪt] 【動】[admit ~ ing] ~ したことをしぼしぼ認める ▶ -mit 通過 → 許可  
▶ 動詞の目的語が to 不定詞 (to do) の場合はその動詞の時点よりも「未来」のイメージ(例：hope to do)，動名詞 (~ ing) の場合は「それ以外(主に過去)」のイメージ。  
【名】admission 許可 ▶ -sion 名尾。admission fee は「入会金；入場料」。
- ☑ **cry** [kraɪ] 【動】大声で叫ぶ；泣く－[泣きつく] → 陳情(ちんじょう)する  
▶ weep は「涙を流して泣く」ことに焦点。
- ☑ **exist** [ɪgzɪst] 【動】存在する ▶ ex- 外へ・-ist = -sist 立つ  
【形】existent 存在している ▶ -ent 形尾 【名】existence 存在 ▶ -ence 名尾  
《連語》come into existence/being 生まれる ↔ go out of existence 滅亡する
- ☑ **happen** [hæpən] 【動】(偶然に) 起こる；生じる  
【名】happening (偶然の) 出来事 ▶ -ing 名尾 (~ すること)
- ☑ **hide** [haɪd] 【動】~ を隠す；隠れる ▶ 「かくれんぼ」は hide and seek。
- ☑ **last** [læst] 【動】続く；継続する 【形】最後の  
▶ late (遅れて) の最上級。「時間」の意では late < later (より遅い) < latest (最も遅い) → 最近の。「順序」の意では late < latter (後半の) < last (最後の)。
- ☑ **reach** [ri:tʃ] 【動】~ に手が届く－[目的(地)に達する] → ~ に到着する 【名】(届く) 範囲  
《連語》within one's reach 手の届く範囲に ↔ beyond one's reach
- ☑ **sell** [sél] 【動】~ を売る  
[well など主語の性質から生じる程度の副詞と共に] ~ が売れる
- ☑ **turn** [tɜːn] 【動】~ を回転させる；~ の向きを変える 【名】回転－[回し合い] → 順番  
▶ turn は「回転」のイメージ。ただし、「円の一部の軌跡」でも可(例：turn the corner)。
- ☑ **alone** [ə'lóʊn] 【副】一人で → ~ だけで ▶ all + one, つまり「全体で1つ」のイメージ。
- ☑ **main** [meɪn] 【形】主要な  
《連語》in the main 大部分は；概して(≒ in general / on the whole)
- ☑ **several** [sévərəl] 【形】いくつかの ▶ some は several よりも少ない数を指す。
- ☑ **indeed** [ɪndiːd] 【副】実際に；実際は－[実際そうだ] → 確かに ▶ in- 上に・-deed 事実

## EXERCISE A

各文の下線部分に入る適切な語を左ページの見出し語から選びましょう。

1. I clean my clothes using a washing \_\_\_\_\_.
2. Windows are made of \_\_\_\_\_.
3. Do you plan to travel \_\_\_\_\_ or with friends?
4. Jane was the \_\_\_\_\_ person to arrive. Everyone else was there.
5. The two countries are at \_\_\_\_\_ with each other.
6. When I broke my leg, I had to stay in the \_\_\_\_\_ for two weeks.
7. It took \_\_\_\_\_ years to save the money.
8. When the boy cut his finger, he started to \_\_\_\_\_.
9. Go down the road, then \_\_\_\_\_ left at the corner.
10. A lot of students were late for \_\_\_\_\_ today.

## EXERCISE B

左の語の定義として正しいものを右のコラムより選び、( ) にアルファベットを書き入れましょう。

### Part 1

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 1. ( ) main     | a. a group of students                        |
| 2. ( ) admit    | b. make move around                           |
| 3. ( ) last     | c. coming at the end                          |
| 4. ( ) hospital | d. agree that something is true               |
| 5. ( ) turn     | e. keep something where no one can find it    |
| 6. ( ) cry      | f. get money for something                    |
| 7. ( ) hide     | g. most important                             |
| 8. ( ) reach    | h. arrive somewhere                           |
| 9. ( ) class    | i. have tears coming from one's eyes when sad |
| 10. ( ) sell    | j. a place where people go when they are sick |

### Part 2

- |                 |  |
|-----------------|--|
| 1. ( ) glasses  | a. something that happens  |
| 2. ( ) scene    | b. fighting between two or more countries                        |
| 3. ( ) machine  | c. continue to be or live  |
| 4. ( ) war      | d. a view or picture of a place                                  |
| 5. ( ) alone    | e. without any question; in reality                              |
| 6. ( ) exist    | f. more than two or three, but not many                          |
| 7. ( ) event    | g. something that does a specific job, such as a car or computer |
| 8. ( ) happen   | h. take place without being planned                              |
| 9. ( ) indeed   | i. without anyone  |
| 10. ( ) several | j. things that help one see better                               |